

小テストをアンケート機能で実施するとともに、自動採点し瞬時に結果を示す

<期待される効果>

【児童・生徒】○結果がすぐに分かるので、記憶が鮮明なうちに振り返りができる。

【教師】○採点の手間が省けるのでテストを実施する頻度を増やすことができ、基礎的な知識の定着を図りやすい。

<学習場面>

個に応じた学習



<機能・ツール>

【調査】

Google : フォーム
M365 : Forms クイズ
ロイロ : テスト
ミライ : ムーブノート
(集計)

<モデル事例>

- テストの問題を作成する（問題は紙面で配付する）。
- フォームで問題用紙を作成する（自動採点のための解答も入力する）。
- Google Classroomで問題用紙を配布する。
- 問題用紙を配布し、回答が終わった児童・生徒に送信させ、自身の結果を振り返らせる。

<ポイント>

- Google Formでは回答中に他のアプリなどを開けないようにロックをかけたり、一度しか回答できないように設定したりすることができる。
- 変換ミスやスペースが入るだけで×となるので、事前に児童・生徒に注意喚起する。
- 上記のようなことがあった場合は手動で修正する。

<注意点>

- ネットワーク障害が起きた時に備えて、問題は紙でも用意し、紙での回答も許可する。



<ハッシュタグ>

#テスト機能 #個別学習 #知識及び技能 #自動採点 #中級